

## 1. 会合の概要

日程・場所：＜WP1B＞2024年11月5日(火)～8日(金)@ジュネーブITU本部(ZOOM併用)  
＜WP1Cラポータグループ＞2024年11月5日(火)～12日(火)@ジュネーブITU本部(ZOOM併用)  
検討事項：周波数管理手法、ショートレンジデバイス(SRD)、電波監視ハンドブック等について審議  
参加者：WP1B及びWP1C電波監視ハンドブックラポータグループ:約210名(日本から総務省等11名)

## 2. 主な結果

### (1)WP1B(周波数管理手法等)

- UHF帯の地上デジタル放送への周波数移行に関する情報をまとめたITU-R報告SM.2353(2015年発行)において、我が国で実施した**710～770MHz帯のアナログTVの空き周波数を携帯電話用及びITS用の周波数再編結果**(2018年に移行完了)が適切に反映されていなかったため、最新状況に修正する寄与文書を入力し、報告書に反映された。  
なおWP1B議長から日本の周波数再編に関する更に詳細な情報の入力を求められたため、次回会合にて、追加入力することとなった。
- 現在空席となっているWP1B副議長を選出すべく、次回会合にて議論されることとなった。

### (2)WP1Cラポータグループ(電波監視)

- 新たなITU電波監視ハンドブックの作成に向け、各章毎に文案の更新が行われた。6章6.1節(GNSS)に掲載する衛星通信に関するスペック等の数値は、より詳細を確認するためWP4A及びWP4Cに質問のリエゾン文書を送ることとなった。
- 本ハンドブックは**2026年6月完成予定**。なお、来年2月に予定されていたラポータグループは開催せず、次回WP1C会合日程を2日延長して、本ハンドブックを継続検討することが合意された。



プレナリの様子

## 3. 今後のスケジュール

2025年6月11日～18日:WP1A及びWP1B @ジュネーブITU本部  
2025年6月 9日～18日:WP1C @ジュネーブITU本部  
2025年6月19日:SG1会合@ジュネーブITU本部

# 【参考】ITU-R SG1の組織概要

## SG1の検討体制

